



# 鹿島小だより

学校ホームページ

中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス

kashima\_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像：自ら学びよく考える子（全力）

ねばり強くたくましい子（持続力）

心豊かで思いやりのある子（協力）

自ら考え正しい価値に向かう子（自浄力）

中能登町立鹿島小学校

令和7年10月28日（火）

No. 15

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

## ミシンに挑戦！ 5・6年生：家庭科

5・6年の家庭科において、地域サポーター(きものリメイク会)の方々5～6名が各学年・各学級に来てくださっています。班ごとに分かれて、優しく丁寧に教えてください、おかげで子ども達はミシンの扱いがとても上手になっています。

6年「思いを形に～エプロン作りを通して～」の学習では、児童一人一人がエプロンの作成に取り組み、次々完成しています。満足した子ども達の笑顔でいっぱいです。ありがとうございます。



## 器械運動に挑戦！ 3年生：体育

3年生は、11月12日（水）の器械運動交歓会に向けて、鉄棒・跳び箱・マット運動に取り組んでいます。中能登町体操協会副会長の北口さんが指導に来てくださり、気を付けるところ等を分かりやすく教えたり目の前で実践したりもしてくださいます。自宅でできるマットトレーニングも教えてくださいました。子ども達は、意欲的に取り組み、「おしい！」「できた！」「もう一回やってみる」「教えてください」等の声がいっぱい聞かれています。



## 認知症キッズサポーター養成講座～4年生～

10月20日（月）、中能登町高齢者支援センターから5名の方が来校し、認知症について、とても分かりやすくお話ししたり、寸劇をしたりして、特徴や周りの方の関わり方等について教えてくださいました。「認知症で道に迷ったおじいさんに、どのように声をかけたらよいか」などについて、おじいさん役の方に児童が実際に関わりながら考えたりもしました。4年生の児童から、以下のような感想がたくさん聞かれました。

- ・認知症の人が驚かないように、前から声をかけたい。
- ・認知症の人をひとりぼっちにしない、間違ったことを言っても怒らないなど、優しくしたい。
- ・認知症のための3つのない（驚かせない・急がせない・心を傷つけない）を頑張りたい。



## 鹿島地区 ふれあいの集い ~ 5年生が参加しました ~

10月16日（木）、ラピア鹿島において、鹿島地区民生委員児童委員協議会による「ふれあいの集い」が開催されました。本校5年生が参加し、合唱・ダンス、そして、運動会で踊った「ソーラン節」を披露し、地域の高齢者の方と交流しました。温かい拍手とお言葉をたくさん頂きました。今後とも、地域とのつながり・関わりを大切にしていきたいと思います。



## 全校一斉読み聞かせ ボランティアのみなさん ありがとうございました

10月21日（火）、6人の「読み聞かせボランティア」の方々が、1年から3年の学級で読み聞かせをしてくださいました。読み聞かせをする本も色々と考え、選んでくださっています。4年から6年の学級では担任が行いました。どの学級も、子ども達の穏やかな表情が広がるとともに、感想交流を通して、それぞれの思いを共有し、認めたり深めたりできました。とても貴重な時間だと、改めて感じました。今後も大切にしていきたいと思います。



## 避難訓練（地震・土砂災害）～10月24日（金）長休みに！～

休み時間に実施することで、一学期の避難訓練の経験を生かし、「自らの判断で、身の安全を確保する行動をとること」を目指しました。児童には、「今週のどこかの時間にする」ことだけを伝え、実施しました。「静かに放送を聞いて、落ち着いて行動する姿」が見られました。また、「自分の安全を確保した上で、周りに困っている人や低学年がいたら声をかける姿」も見られました。実施後は、各教室において、自己の避難訓練の振り返りを丁寧に行いました。今後も、計画的・継続的、そして様々な場合を想定して実施し、「自ら安全確保と避難行動をとることができる力」を、全児童に確実に育てていきたいと思います。

うれしいお知らせ  
～おめでとうございます～

【第48回 くらしの絵コンクール】  
○銅賞 3年 藤橋 璃愛：「いねかりのようす」